



Charichari

熊本エリアではじめて大学構内に設置！
シェアサイクルサービス「Charichari(チャリチャリ)」ポートを開設

シェアサイクルは、スマートフォンのアプリを用いて利用・決済ができ、気軽に自転車を利用できるサービスとして、近年急速に普及しています。熊本市はシェアサイクルサービス「Charichari(チャリチャリ)」を運営する neuet(ニュート)株式会社(本店:福岡市中央区)と共同で、2022年4月に、中心市街地の回遊性向上、自動車から公共交通機関への移動の転換、駅や電停・バス停から目的地への移動手段の充実を目的として、シェアサイクル実証実験事業を開始しました。



ポート設置イメージ ※熊本県立劇場のポート

同年10月に、さらなる利用促進に向け実施エリアを拡大したことに伴い、本学へサイクルポート設置の要望がありました。溝上章志経済学部教授(専門:都市・交通政策)・小葉武史経済学部教授(専門:マクロ経済政策)が本学と熊本市の調整を行い、4月1日(土)より1年間の実証実験に本学も参加することになりました。シェアサイクルを含むシェアリングエコノミーの進展と地域モビリティの変容は学術的にも重要な研究テーマであり、産学官の連携によって、当該分野の一層の研究発展をめざします。

熊本エリアにおいて大学へのポート設置は初で、本学園の学生・生徒・教職員の利便性向上だけでなく、周辺地域の回遊性を高めることによる地域活性化も期待されます。

よろしければ、取材くださいますようお願いいたします。

取材ご希望の方は必ず事前にご一報いただきますようお願いいたします

＜熊本エリア初！大学構内にシェアサイクル「Charichari」ポートを設置＞

- 実証実験期間 2023年4月1日(土)～2024年3月31日(1年間)
- 設置場所 本学14号館駐輪場(熊本市中央区大江2-5-1)
- 設置台数 10台
- 利用対象者 本学園の学生・生徒、教職員、近隣地域住民の皆さま

本リリースについてのお問合せ

熊本学園大学 広報室 TEL:096-364-8722(直通)

Mail:koho-kgu@kumagaku.ac.jp

 2022年
熊本学園創立80周年

